

※講師及び開催日は変更することがあります。

研修名	チェーンソー技術強化研修（伐木競技会事前研修）	A	3
お薦めポイント	伐木競技会に参加する選手、審判補助員は受講必須！ 安全意識と技術を身に付けるための伐木競技会です。		
背景と目的	チェーンソーを用いた伐木造材作業は、労働災害の危険度が高く、死傷災害の発生率も依然として高い状況にあります。確実に安全なチェーンソーコントロールを身につけることは労働災害防止に役立ちます。		
到達目標	伐木競技会の参加を通して、チェーンソーの安全で確実なコントロール技術を身につける。		
受講要件	①愛知県内で、森林・林業に携わっている者 ②研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者 ③「伐木等の業務に係る特別教育」（労働安全衛生規則第36条第8号）修了者 ※伐木競技会参加者（出場選手・審判補助員）は受講必須		
定員	座学・手順：選手等実技20名・審判補助員20名（最少催行人数3名） 実技：各日 選手等実技10名・審判補助員10名（最少催行人数3名）		
開催場所	愛知県森林・林業技術センター		
講師	株式会社ツリークライミングワールド 縣 毅史 氏ほか		
開催日	座学・手順：令和8年7月21日（火） 実技：令和8年7月22日（水）または23日（木） （1日×2回実施（初参加7月22日、経験者7月23日）、どちらか1日受講）		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・伐木競技会の意義及びルールについて ・チェーンソーコントロールの方法 ・正確な伐倒技術について 		
教材	県及び講師作成のテキスト		
備考	・「座学・手順」は経験者に限りWeb参加可		



伐木競技会の意義
・ルールを学ぶ



切り合わせ輪切りの
気をつけるポイント



受け口を作る際の
ポイントを確認



丸太合わせ輪切り
競技の練習



伐倒競技(簡易方式)
の練習



計測の練習